

チーム医療



総合案内
外来インフォメーション



カンファレンス



医療相談



褥瘡ラウンド

地域から 選ばれる チーム医療

保健予防から外来・入院、
在宅管理まで
患者中心の立場を貫く
チーム医療の実践に
努めています。



NSTラウンド



医療安全ラウンド



感染対策ラウンド



訪問看護・訪問リハビリ・訪問介護



地域医療連携



手術

病院概要

開設 1903年
院長 高橋敬治
病床数 259床
診療科目 内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、
糖尿病内科、神経内科、外科、整形外科、
リハビリテーション科、耳鼻いんこう科、眼科、
皮膚科、婦人科
特殊外来 いびき・いねむり外来、禁煙外来
職員数 全体303名(看護職169名)2009年4月現在
関連施設 山形市内8施設と入院協力病院登録
患者数 外来120名、入院247名(1日平均)
その他 保険医療機関指定、生活保護指定、
優生保護法指定、救急指定、労災保険指定、
原爆一般指定、結核予防指定

募集要項

募集人員 看護師・准看護師 合計10名程度
応募資格 看護師、准看護師の資格取得者及び資格取得見込者
応募方法 履歴書を看護部長室まで郵送、またはご持参ください。
選考方法 面接試験と健康診断
勤務場所 至誠堂総合病院または附属施設
勤務条件 3交代制
その他(日勤のみの勤務希望の方はご相談に応じます。)
日勤 9:00～17:00
準夜 17:00～1:00
深夜 1:00～9:00
諸手当 夜勤手当、通勤手当、在宅手当、扶養手当、その他
休日休暇 週休二日(年間124日程度)、有給休暇(1年目10日～)
産前産後休暇、育児・介護休業制度あり
昇給 年1回(2009年 1.749%)
賞与 年2回(2008年度実績3.5ヶ月)
奨学金 当法人奨学金制度あり



日本医療機能評価機構認定施設
病院機能評価 Ver.5

医療法人社団松柏会 至誠堂総合病院

〒990-0045 山形市桜町7番44号
tel.023-622-7181 fax.023-642-8101
URL <http://www.shiseido-hp.jp/>
E-mail mail@shiseido-hp.jp



医療法人社団松柏会の各施設

- 至誠堂総合病院附属中山診療所
東村山郡中山町大字長崎字新田3030-1
tel.023-662-5011 fax.023-662-5049
- 桜町わかばクリニック
山形市桜町4-10
tel.023-634-3460 fax.023-642-8103
- 至誠堂とかみクリニック
山形市富神前48-5
tel.023-646-5588 fax.023-646-5577
- 至誠堂訪問サービスセンター コスモス
至誠堂ヘルパーステーション
山形市桜町4-10
tel.023-631-1674 fax.023-631-1501
- 至誠堂ケアプランセンター みらい
山形市桜町4-10
tel.023-615-7216 fax.023-634-3466
- 地域包括支援センター かがやき
(山形市より委託)
山形市桜町4-10
tel.023-631-8020 fax.023-631-8020



これからの事業拡大



総合在宅ケアセンター(仮称)
2010年3月オープン予定
介護療養型老人保健施設
高齢者専用賃貸住宅 特定施設入居者生活介護付き
在宅療養支援診療所 わかばクリニック
通所リハビリテーション
訪問看護・訪問リハビリテーション
ホームヘルプステーション
地域包括支援センター
ケアプランセンター

Nurse guide

ひとりひとりを大切にする看護をめざして



医療法人社団松柏会
至誠堂総合病院



日本医療機能評価機構認定施設
病院機能評価 Ver.5



院長からのメッセージ



至誠堂総合病院 院長
高橋敬治

心のかよう、患者さん中心の医療を目指して

私たちの組織「松柏会」は、創立105年の伝統ある至誠堂総合病院を中心に“中山”、“とかみ”、“わかば”の3つの診療所と訪問看護、訪問リハビリ、訪問介護の各ステーションや地域包括支援センター、居宅介護支援事業所からなります。地域住民との心のかよいを大切に、社会の求めに応じて、外来から入院そして在宅まで、地域に密着し、至誠の心で、正しい医療の提供に努めています。

そのため、たゆみない医療の進歩の導入をはかり、看護師のスキルアップ、キャリアアップに積極的に取り組んでいます。

また、認定看護師の育成と資格の取得と、その活用にも積極的に取り組んでいます。足元の医療にも真摯に取り組みながら、大きな夢を抱き、その実現のために明るい未来を目指し、常に向上を図っています。

看護師の皆さんが信頼の輪の伸で働き、患者さんとの信頼の輪が広がる病院です。孤独な職員をつくらない、孤独な患者さんをつくらない、患者さん中心の笑顔あふれる病院です。幸せなことに、私はその真っ只中で張りきっています。あなたもこの病院でその力を存分に発揮してみませんか。

医療法人社団松柏会の理念

信頼と融和で創るよい医療

患者さんと私たち職員同士も信頼と融和による笑顔にあふれた温かい明るい病院を目指しています。

至誠堂総合病院の理念

安全・安心・信頼される公正な医療の実践

私たちは地域住民の皆様へ密着して「誰でも気軽に受診し相談できる、地域にひらかれた病院」の姿勢を貫きます。また、何よりも安全・安心な医療の提供に努めています。

看護部の理念

社会の医療ニーズに応じた心のかよう患者中心の看護を提供いたします。

私たちは松柏会の3つの診療所と、通所リハビリ施設、訪問看護、訪問リハビリ、訪問介護の各ステーションや地域包括支援センター、居宅介護支援事業所と地域の医療機関・施設と連携を深めながら、患者さんが住みなれた地域で生活が送れるように健康回復のお手伝いをさせていただきます。

教育

教育の計画は基礎を大事にし、研修や実践でスキルアップを図ります。入職当時はプリセプティ(教えられる側)としてプリセプター(教える側)から指導を受け、業務を遂行していただきます。



プリセプティ 鈴木 暁子さん

入職当時は、一日いちにち、覚えることがたくさんあって精一杯でした。プリセプターから出来ないことをチェックされましたが、優しく何度も繰り返し教えていただきました。どんなつらいときでも一番身近なところで精神的に支えてもらって、今の私があるような気がします。

プリセプター 富樫 美佐子さん
初めてプリセプターになったときは、自分自身が未熟だったので、一緒に勉強しようと思いました。お互いを知るために、一緒にご飯を食べに行ったりしてコミュニケーションをとりました。
仕事をチェックしてうまく出来ないときは、自分の教え方が悪いからだと思いましたが、周りのスタッフにも頼んで、出来るまで教えてもらいました。プリセプティを一年たって評価すると、出来た事がたくさんあって私も一緒に感動しました。

基礎コース I

- 新人教育
- チェックリスト点検
- 訪問看護体験
- 面接

基礎コース II

- 看護協会新人研修
「医療の安全と看護ケア」
「感染対策と看護ケア」
「コミュニケーションと看護ケア」
- 症例発表
- チェックリスト点検
- 面接

基礎コース III

- 看護協会
看護に活かすリハビリテーションI
「慢性閉塞性肺疾患」
看護に活かすリハビリテーションIII
「脳血管障害」
肺がんの化学療法と看護
エンゼルケア
- プリセプター研修

中堅教育

- 看護協会
日常看護に活かせる褥瘡ケアI
「予防とケア」
認知症の看護
救急看護



多職種参加型世代別(2年目)教育から

看護師長・主任研修会(例)

- 看護協会
ファーストレベル研修
医療安全
苦情マネジメント「苦情から学ぶ安全対策」
感染防止対策と看護ケアII「組織で行う感染防止管理」

学会専門研修・院外研修(例)

- 全日本民医連
東北地協看護師長研修会
- 日本褥瘡学会
- 日本病院学会ワークショップ
魅力ある職場づくりへの挑戦
- 臨床呼吸機能講習会
- 看護協会
キャリア形成の心理と職業生活マネージメント
- 日本看護協会
中堅職員研修会
- 日本看護協会
医療従事者に選ばれる職場作り

新人ナースの一日



9:00 朝礼
今日は白動です。朝礼ではいろいろな引継ぎや、今日の予定が確認されます。



9:15 検温・血圧測定
患者さんのベッドサイドに行き、体温・血圧を測定。状態を観察していきます。



11:00 検査介助・リハビリ介助
患者さんを検査やリハビリに案内します。検査が安全に出来るように説明をしたり、笑顔で付き添います。



13:30 記録
患者さんの状態を、先輩に見てもらいながらカルテに記録します。

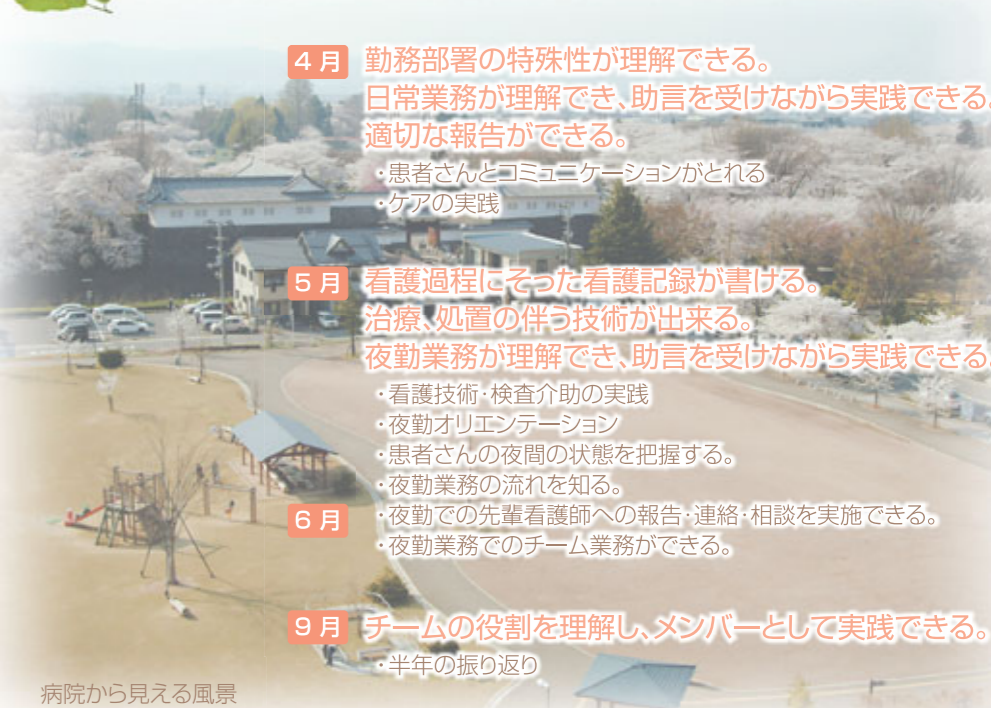


15:00 カンファレンス
チームでカンファレンスを行い看護計画の修正・立案をしたり、情報提供をしていきます。



17:00 準夜引継ぎ、勤務終了
準夜勤務の人と引継ぎを行い、今日の勤務は終了です。お疲れ様でした!

平成21年度 新人指導6ヶ月プログラムと獲得目標



病院から見える風景

- 4月 勤務部署の特殊性が理解できる。日常業務が理解でき、助言を受けながら実践できる。適切な報告ができる。
● 患者さんとコミュニケーションがとれる
● ケアの実践
- 5月 看護過程にそった看護記録が書ける。治療、処置の伴う技術が出来る。夜勤業務が理解でき、助言を受けながら実践できる。
● 看護技術・検査助の実践
● 夜勤オリエンテーション
● 患者さんの夜間の状態を把握する。
● 夜勤業務の流れを知る。
- 6月 夜勤での先輩看護師への報告・連絡・相談を実施できる。夜勤業務でのチーム業務ができる。
- 9月 チームの役割を理解し、メンバーとして実践できる。
● 半年の振り返り

看護部研修体系図



※諸経費については、病院・看護自治会が負担します。